（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪におけるスマートシティ戦略について |
| 日時 | 令和3年3月10日（水）　14:00　～　16:00 |
| 場所 | 大阪大学大学院基礎研究棟9階公衆衛生学会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　野口特別参与  (職員等)：  　大阪府  スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課参事  　 スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課課長補佐 |
| 論点 | データヘルスの進め方について |
| 主な意見 | ・乳幼児等健診と小中学校健診のデータはデジタル化を推進するとともに、両データの連携方法、連携後のデータ管理方法の標準化をめざしてはどうか。  ・母子手帳アプリをライフコースデータ利活用のための有効な手段として捉えたうえで、アプリ提供事業者とデータに基づく健康指導に関する機能を検討してはどうか。 |
| 結論 | ・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） |  |